

令和元年度 研究一覧

【個人・団体等からの助成で行った研究】

- ・ 甲状腺オルガノイドライブラリーの構築とプレシジョンメディシンへの応用
- ・ 切除可能肝細胞癌に対する重粒子線治療（炭素イオン線治療）の治療効果、低侵襲性に関する前向き非ランダム化比較試験（多施設共同研究）
- ・ 小児脳腫瘍における遺伝学検査を加えた臨床病理学的検討
- ・ 肺腺癌の転移リンパ節へのリンパ球浸潤に基づく革新的な予後予測
- ・ AIを活用した家族性腫瘍拾い上げシステムの開発研究
- ・ 末梢性T細胞性リンパ腫における病理学的背景と予後との関連について
- ・ 未分化多形肉腫の病理学的所見と予後との関連性に関する解析
- ・ 臓器移植患者における食事摂取量および体組成の変動についての検討

【がん医療の向上を目的に事業を行う者等からの助成で行った研究】

- ・ 消化器癌症例におけるTIMP1の術前補助化学療法の病理学的奏効予測因子としての有用性を検討する
- ・ 消化器癌症例におけるTHBS1の術前補助化学療法の病理学的奏効予測因子としての有用性
- ・ 成人白血病関連疾患に対する同種造血幹細胞移植の成績向上に関する研究
- ・ 成人血液がんに対する臍帯血移植の臨床研究
- ・ 早期舌癌の後発頸部リンパ節転移に対する免疫学的予後因子の検討
- ・ 悪性リンパ腫の層別化治療に向けた新規予後予測ツールの開発
- ・ 悪性リンパ腫の研究
- ・ がん予防・疫学および骨・間接領域における研究活動
- ・ 難治性悪性リンパ腫の研究
- ・ 神経内分泌腫瘍に対する病理形態学的アプローチ
- ・ 難治性悪性リンパ腫の研究
- ・ 難治性悪性腫瘍の研究
- ・ 腎細胞癌の臨床的特徴と予後に関する後ろ向き観察研究
- ・ 早期舌癌後の後発頸部リンパ節転移の予測因子としての腫瘍微少環境における免疫細胞浸潤形式の検討
- ・ 進行性尿路上皮癌に対する薬物療法の実態調査
- ・ 臍帯血ユニットと生着・移植成績の関連性
- ・ 消化器癌症例におけるIGF2BP3の術前補助化学療法のレジメン選択マーカーとしての有用性のメカニズム
- ・ 胃癌における、PRKCI遺伝子の臨床的意義
- ・ 乳がん・甲状腺がんを対象としたオルガノイドライブラリーの作成および新規治療法開発
- ・ 分葉状頸腺過形成（LEGH）の臨床細胞学的検討
- ・ 膵癌および胆道癌に対する胆管ステント留置後の閉塞性胆管炎についての研究

- ・ StageII/III 胃がんにおける、ESM-1 遺伝子の臨床的意義
- ・ 腹腔内洗浄液中 microRNA 解析による胃癌再発予測マーカーの探索
- ・ プロテオミクスによる癌患者の新規血清診断マーカーの開発（臨床応用に向けてのリキッドバイオプシーを用いた局所進行胃癌の高度リンパ節移転に対する補助診断法の開発）
- ・ 胃癌における MSI Ⅱ の術前補助化学療法のレジメン選択マーカーとしての有用性のメカニズム
- ・ 胃癌 Patient Derived Tumor Organoid (PDTO)を用いた新規標的分子の探索